

平成 27 年 2 月 3 日

各 位

会 社 名 日本パワーファスニング株式会社
代表者名 代表取締役社長 土 肥 智 雄
(コード番号 5950 東証第2部)
お問合せ先 取締役常務執行役員 管理本部長
小 西 良 幸
電 話 0 6 (6 4 4 2) 0 9 5 1

(訂正・数値データ訂正)

平成 26 年 12 月期第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結) の
訂正に関するお知らせ

平成 26 年 11 月 10 日に開示いたしました「平成 26 年 12 月期第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部に誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。
また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも提出いたします。

記

1. 訂正内容と理由

過年度の決算において持分法による投資利益の計算に誤りがあることが判明し、四半期決算短信の記載内容の一部に訂正すべき事項がありました。その訂正内容と理由につきましては、平成 27 年 1 月 26 日付「過年度の有価証券報告書等、決算短信等の訂正に関するお知らせ」に開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多数に及ぶことから訂正後及び訂正前の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所には下線を付しております。

以上

【訂正後】

平成 26 年 12 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 26 年 11 月 10 日

上場会社名 日本パワーファスニング株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5950 URL http://www.jpj-net.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土肥 智雄
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 小西 良幸 (TEL) 06(6442)0951
 四半期報告書提出予定日 平成 26 年 11 月 13 日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 26 年 12 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26 年 12 月期第 3 四半期	6,276	△0.6	△72	—	△54	—	△96	—
25 年 12 月期第 3 四半期	6,312	11.0	76	51.6	252	798.9	173	—

(注) 包括利益 26 年 12 月期第 3 四半期 △68 百万円 (—%) 25 年 12 月期第 3 四半期 649 百万円 (—%)

	1 株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
26 年 12 月期第 3 四半期	△5	76	—	—
25 年 12 月期第 3 四半期	10	10	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	円	銭
26 年 12 月期第 3 四半期	12,649	—	4,788	—	37	9
25 年 12 月期	12,922	—	5,126	—	39	7

(参考) 自己資本 26 年 12 月期第 3 四半期 4,788 百万円 25 年 12 月期 5,126 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
25 年 12 月期	—	0.00	—	10.00	10.00
26 年 12 月期	—	0.00	—	—	—
26 年 12 月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

25 年 12 月期の期末配当の内訳 普通配当 5 円 00 銭 創立 50 周年記念配当 5 円 00 銭

3. 平成 26 年 12 月期の連結業績予想 (平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	8,700	△1.3	△50	—	△120	—	△160	—	△9	61

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
新規 - 社 (社名) 、除外 - 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年12月期3Q	18,688,540株	25年12月期	18,688,540株
② 期末自己株式数	26年12月期3Q	2,043,973株	25年12月期	1,533,483株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年12月期3Q	16,747,229株	25年12月期3Q	17,135,379株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、上記の業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、政府の経済政策及び日銀の金融緩和政策の効果等を背景とした企業業績の改善に加え、消費税率引き上げ前の駆け込み需要により回復基調でありましたが、4月以降の反動減により個人消費が低迷するなど景気の停滞感が表れてまいりました。

当社グループの業績に関連の深い建築市場におきましても、政府建設投資や民間設備投資の増加はあったものの、住宅分野における駆け込み需要後の反動減等により、1月から9月までの新設住宅着工戸数は前年同期に比べ7.1%減少するなど低調に推移いたしました。

このような経済環境のもと、当社グループは総合ファスニングメーカーとして、作業性、耐久性、耐震性、そして環境保全に適合する付加価値の高い製品の開発・販売に取り組むとともに最適生産の追求や生産性の向上等による原価低減活動を推進いたしました。こうした結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は6,276百万円(前年同期比0.6%減)と減収となり、営業損益は円安の影響に加え、中国の労務費増加や環境負荷の低減対応等により72百万円の損失(前年同期は利益76百万円)となりました。さらに中国の関連会社(不動産開発)の持分法による投資利益が前年同期に比べ104百万円減少したことで経常損益は54百万円の損失(前年同期は利益252百万円)、四半期純損益は96百万円の損失(前年同期は利益173百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における財政状態は以下のとおりであります。

資産合計は前連結会計年度末に比べ273百万円減少の12,649百万円となりました。これは現金及び預金の減少250百万円、受取手形及び売掛金の減少316百万円、有形固定資産の減少179百万円並びに商品及び製品の増加185百万円が主な要因であります。

負債合計は前連結会計年度末に比べ64百万円増加の7,860百万円となりました。これは1年内返済予定の長期借入金の増加264百万円、長期借入金の増加305百万円並びに支払手形及び買掛金の減少459百万円が主な要因であります。

純資産合計は前連結会計年度末に比べ337百万円減少の4,788百万円となりました。これは四半期純損失96百万円及び配当金の支出171百万円による利益剰余金の減少並びに自己株式の増加98百万円が主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の通期業績見通しにつきましては、平成26年8月8日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,588,729	1,338,215
受取手形及び売掛金	2,132,532	1,816,243
電子記録債権	814,526	926,268
商品及び製品	1,361,204	1,546,615
仕掛品	367,576	387,044
原材料及び貯蔵品	694,765	740,708
その他	370,323	529,349
貸倒引当金	△3,615	△3,281
流動資産合計	7,326,043	7,281,163
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,368,698	1,318,759
機械装置及び運搬具(純額)	1,026,344	1,004,731
土地	1,324,253	1,323,063
その他(純額)	299,572	192,904
有形固定資産合計	4,018,868	3,839,459
無形固定資産	199,201	183,399
投資その他の資産		
投資有価証券	1,244,539	1,203,956
その他	156,859	163,007
貸倒引当金	△22,903	△21,673
投資その他の資産合計	1,378,494	1,345,289
固定資産合計	5,596,565	5,368,147
資産合計	12,922,608	12,649,311

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,270,839	811,377
電子記録債務	356,715	479,953
短期借入金	1,516,010	1,325,419
1年内返済予定の長期借入金	1,237,867	1,502,667
未払法人税等	39,782	13,294
賞与引当金	10,349	38,919
その他	495,582	595,766
流動負債合計	4,927,147	4,767,398
固定負債		
長期借入金	2,319,658	2,625,513
退職給付引当金	21,137	20,192
その他	528,519	447,658
固定負債合計	2,869,314	3,093,363
負債合計	7,796,462	7,860,761
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,550,000	2,550,000
資本剰余金	1,637,329	1,637,329
利益剰余金	545,621	277,683
自己株式	△230,150	△328,153
株主資本合計	4,502,800	4,136,860
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	48,337	49,512
繰延ヘッジ損益	10,241	-
土地再評価差額金	15,575	15,575
為替換算調整勘定	549,190	586,601
その他の包括利益累計額合計	623,344	651,689
純資産合計	5,126,145	4,788,549
負債純資産合計	12,922,608	12,649,311

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第 3 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成25年 1 月 1 日 至 平成25年 9 月 30 日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成26年 1 月 1 日 至 平成26年 9 月 30 日)
売上高	6,312,093	6,276,430
売上原価	4,797,456	4,899,296
売上総利益	1,514,636	1,377,133
販売費及び一般管理費	1,438,190	1,449,158
営業利益又は営業損失 (△)	76,446	△72,024
営業外収益		
受取利息	3,492	15,551
受取配当金	10,401	10,993
受取手数料	66,951	9,360
持分法による投資利益	147,443	43,388
為替差益	-	25,210
その他	37,740	29,425
営業外収益合計	266,030	133,929
営業外費用		
支払利息	54,826	61,001
為替差損	21,971	-
その他	13,247	55,230
営業外費用合計	90,045	116,232
経常利益又は経常損失 (△)	252,432	△54,327
特別損失		
減損損失	1,190	1,190
特別損失合計	1,190	1,190
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	251,242	△55,517
法人税等	24,887	40,869
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	226,354	△96,387
少数株主利益	53,275	-
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	173,078	△96,387

(四半期連結包括利益計算書)
(第 3 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成25年 1 月 1 日 至 平成25年 9 月 30 日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成26年 1 月 1 日 至 平成26年 9 月 30 日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失 (△)	226,354	<u>△96,387</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	50,433	1,175
繰延ヘッジ損益	585	△10,241
為替換算調整勘定	342,214	35,322
持分法適用会社に対する持分相当額	29,920	<u>2,088</u>
その他の包括利益合計	423,154	<u>28,344</u>
四半期包括利益	649,508	<u>△68,042</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	510,017	<u>△68,042</u>
少数株主に係る四半期包括利益	139,490	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成26年2月21日開催の取締役会において自己株式を取得することを決議し、普通株式508千株を97,536千円で取得しました。当該取引等の結果、当第3四半期連結会計期間末における自己株式は328,153千円となっております。

【訂正前】

平成 26 年 12 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 26 年 11 月 10 日

上場会社名 日本パワーファスニング株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5950 URL http://www.jpfn-net.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土肥 智雄
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 小西 良幸 (TEL) 06(6442)0951
 四半期報告書提出予定日 平成 26 年 11 月 13 日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 26 年 12 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26 年 12 月期第 3 四半期	6,276	△0.6	△72	—	△52	—	△94	—
25 年 12 月期第 3 四半期	6,312	11.0	76	51.6	252	798.9	173	—

(注) 包括利益 26 年 12 月期第 3 四半期 △69 百万円 (—%) 25 年 12 月期第 3 四半期 649 百万円 (—%)

	1 株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
26 年 12 月期第 3 四半期	△5	64	—	—
25 年 12 月期第 3 四半期	10	10	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26 年 12 月期第 3 四半期	12,502	—	4,642	—	37.1	—
25 年 12 月期	12,777	—	4,980	—	39.0	—

(参考) 自己資本 26 年 12 月期第 3 四半期 4,642 百万円 25 年 12 月期 4,980 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
25 年 12 月期	—	0.00	—	10.00	10.00	—
26 年 12 月期	—	0.00	—	—	—	—
26 年 12 月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

25 年 12 月期の期末配当の内訳 普通配当 5 円 00 銭 創立 50 周年記念配当 5 円 00 銭

3. 平成 26 年 12 月期の連結業績予想 (平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	8,700	△1.3	△50	—	△120	—	△160	—	△9	61

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー 社 （社名）、除外 ー 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年12月期3Q	18,688,540株	25年12月期	18,688,540株
② 期末自己株式数	26年12月期3Q	2,043,973株	25年12月期	1,533,483株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年12月期3Q	16,747,229株	25年12月期3Q	17,135,379株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、上記の業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、政府の経済政策及び日銀の金融緩和政策の効果等を背景とした企業業績の改善に加え、消費税率引き上げ前の駆け込み需要により回復基調でありましたが、4月以降の反動減により個人消費が低迷するなど景気の停滞感が表れてまいりました。

当社グループの業績に関連の深い建築市場におきましても、政府建設投資や民間設備投資の増加はあったものの、住宅分野における駆け込み需要後の反動減等により、1月から9月までの新設住宅着工戸数は前年同期に比べ7.1%減少するなど低調に推移いたしました。

このような経済環境のもと、当社グループは総合ファスニングメーカーとして、作業性、耐久性、耐震性、そして環境保全に適合する付加価値の高い製品の開発・販売に取り組むとともに最適生産の追求や生産性の向上等による原価低減活動を推進いたしました。こうした結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は6,276百万円(前年同期比0.6%減)と減収となり、営業損益は円安の影響に加え、中国の労務費増加や環境負荷の低減対応等により72百万円の損失(前年同期は利益76百万円)となりました。さらに中国の関連会社(不動産開発)の持分法による投資利益が前年同期に比べ102百万円減少したことで経常損益は52百万円の損失(前年同期は利益252百万円)、四半期純損益は94百万円の損失(前年同期は利益173百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における財政状態は以下のとおりであります。

資産合計は前連結会計年度末に比べ274百万円減少の12,502百万円となりました。これは現金及び預金の減少250百万円、受取手形及び売掛金の減少316百万円、有形固定資産の減少179百万円並びに商品及び製品の増加185百万円が主な要因であります。

負債合計は前連結会計年度末に比べ64百万円増加の7,860百万円となりました。これは1年内返済予定の長期借入金の増加264百万円、長期借入金の増加305百万円並びに支払手形及び買掛金の減少459百万円が主な要因であります。

純資産合計は前連結会計年度末に比べ338百万円減少の4,642百万円となりました。これは四半期純損失94百万円及び配当金の支出171百万円による利益剰余金の減少並びに自己株式の増加98百万円が主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の通期業績見通しにつきましては、平成26年8月8日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,588,729	1,338,215
受取手形及び売掛金	2,132,532	1,816,243
電子記録債権	814,526	926,268
商品及び製品	1,361,204	1,546,615
仕掛品	367,576	387,044
原材料及び貯蔵品	694,765	740,708
その他	370,323	529,349
貸倒引当金	△3,615	△3,281
流動資産合計	7,326,043	7,281,163
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,368,698	1,318,759
機械装置及び運搬具（純額）	1,026,344	1,004,731
土地	1,324,253	1,323,063
その他（純額）	299,572	192,904
有形固定資産合計	4,018,868	3,839,459
無形固定資産	199,201	183,399
投資その他の資産		
投資有価証券	1,099,269	1,057,583
その他	156,859	163,007
貸倒引当金	△22,903	△21,673
投資その他の資産合計	1,233,224	1,198,916
固定資産合計	5,451,295	5,221,774
資産合計	12,777,338	12,502,938

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,270,839	811,377
電子記録債務	356,715	479,953
短期借入金	1,516,010	1,325,419
1年内返済予定の長期借入金	1,237,867	1,502,667
未払法人税等	39,782	13,294
賞与引当金	10,349	38,919
その他	495,582	595,766
流動負債合計	4,927,147	4,767,398
固定負債		
長期借入金	2,319,658	2,625,513
退職給付引当金	21,137	20,192
その他	528,519	447,658
固定負債合計	2,869,314	3,093,363
負債合計	7,796,462	7,860,761
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,550,000	2,550,000
資本剰余金	1,637,329	1,637,329
利益剰余金	411,983	145,925
自己株式	△230,150	△328,153
株主資本合計	4,369,162	4,005,102
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	48,337	49,512
繰延ヘッジ損益	10,241	-
土地再評価差額金	15,575	15,575
為替換算調整勘定	537,559	571,986
その他の包括利益累計額合計	611,712	637,073
純資産合計	4,980,875	4,642,176
負債純資産合計	12,777,338	12,502,938

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第 3 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成25年 1 月 1 日 至 平成25年 9 月 30 日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成26年 1 月 1 日 至 平成26年 9 月 30 日)
売上高	6,312,093	6,276,430
売上原価	4,797,456	4,899,296
売上総利益	1,514,636	1,377,133
販売費及び一般管理費	1,438,190	1,449,158
営業利益又は営業損失 (△)	76,446	△72,024
営業外収益		
受取利息	3,492	15,551
受取配当金	10,401	10,993
受取手数料	66,951	9,360
持分法による投資利益	147,443	45,268
為替差益	-	25,210
その他	37,740	29,425
営業外収益合計	266,030	135,809
営業外費用		
支払利息	54,826	61,001
為替差損	21,971	-
その他	13,247	55,230
営業外費用合計	90,045	116,232
経常利益又は経常損失 (△)	252,432	△52,446
特別損失		
減損損失	1,190	1,190
特別損失合計	1,190	1,190
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	251,242	△53,637
法人税等	24,887	40,869
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	226,354	△94,506
少数株主利益	53,275	-
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	173,078	△94,506

(四半期連結包括利益計算書)

(第 3 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成25年 1 月 1 日 至 平成25年 9 月 30 日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成26年 1 月 1 日 至 平成26年 9 月 30 日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失 (△)	226,354	<u>△94,506</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	50,433	1,175
繰延ヘッジ損益	585	△10,241
為替換算調整勘定	342,214	35,322
持分法適用会社に対する持分相当額	29,920	△895
その他の包括利益合計	423,154	<u>25,361</u>
四半期包括利益	649,508	<u>△69,145</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	510,017	<u>△69,145</u>
少数株主に係る四半期包括利益	139,490	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成26年2月21日開催の取締役会において自己株式を取得することを決議し、普通株式508千株を97,536千円で取得しました。当該取引等の結果、当第3四半期連結会計期間末における自己株式は328,153千円となっております。